

平成 19 年度 現地見学会

開催日：2007 年（平成 19 年）11 月 2 日（金）



現地見学会ルート

水鳥にエサをあげてはいけない10の理由

① 水鳥は、食べるものに困っていません。自分で食べるのを好みます。	⑥ せらぎのエサに頼って、水鳥が自分で食べるのをとらなくなりす。
② 毎年パンなどの詰みかせて死んでしまうハワチョウやカモがいる。紹介くちぎってせ、捨てて次々と飲み込んでしまうので、悲惨な事です。	⑦ せらぎのエサに頼って、みわりに食べ物の存在しないに水鳥が居着いてしまうようになります。せらぎハワチョウが、突然の暴死でたくさん死んでしまったことでもあります。
③ ヒトの食べものは、塩分や添加物が入っていて水鳥の体に良くありません。	⑧ ヒトからエサをせらぎのは、ハワチョウやオナ対対モなど、一部の水鳥だけです。一部の水鳥をいれすると、自然界のバランスがくずれます。
④ 水鳥がたくさん集まって、一箇所にたくさんフンをして、水を汚します。	⑨ 水鳥はベトナムではあきませんが、必ずしも清潔ではありません。
⑤ 食べ残しのエサが、水が汚れると、そこに居る他の生きものに悪影響があります。餌を以て水が汚れて、たくさん生きものが死んでしまう可能性があります。	⑩ 「野の鳥獣野に」。水鳥を守るためには、水鳥が生きていく環境を大切にすることが基本です。

② 宮島沼 水鳥観察の心得



① 北海幹線用水路 光珠内調整池



③ 石狩川頭首工（中央部の完成状況）

④ 酪農学園大学 インテリジェント牛舎前
小山広報室長より説明を受ける参加者

